社会福祉法人つぼみ福祉会　つぼみ保育園　令和５年度事業計画

令和４年度は、コロナの影響を受けて三年目となり徐々に従来通りに戻りつつも、これを機に大きく変わった保育環境が混在する一年となりました。今年、令和５年度は、それらの環境の変化に順応した保育活動を行い、感染予防を考慮した、少人数、時間短縮と、一人ひとりを大切に尊重する保育活動を行って参りたいと考えています。また、慢性化しています保育士不足に伴い、大学・短大専門学校等への新卒学生の雇用、ホームページに採用情報の掲載を行い既卒保育士の積極的な採用を行って参ります。また、フルタイムパートからの転換等の推進や保育にやる気のある無資格者パートの雇用も行い資格取得のための支援を行い、将来的な保育士の確保も視野に入れて取り組んで参ります。今年度も、昨年度に引き続きチーム保育の取り組みを継続して行い補助金の申請をしていきます。

日頃より、安心と安全を心がけ利用者サービスの向上と保育士及び職員の充実と確保を行い、平素より余裕を持った職員の配置と保育を心がけたいと思います。

１．　法人基本理念

社会福祉法人の施設として、地域の方々や利用者と相互理解し合う機会を増やし、地域との連携を強化させ、利用者とも安心と信頼で結ばれる社会福祉施設の確率をめざします。

２．　法人基本方針

１）利用者との信頼関係の確立

２）地域との連携の強化

３）働きやすい職場の環境づくり

４）健全経営の実現

３．事業計画

○短期（１年～３年）を目安とした計画

①子どもたちが自分の気持ちをいっぱいに出して仲間と楽しく過ごせるように、しっかりと子どもの気持ちを受け止め､寄り添い､環境を整え活動を支えていきます。

②保護者がより一層安心して働けるように細やかな心配りを欠かさず、又、子どもたちの楽しく過ごしている様子が保護者に伝わるように引き続きクラスだよりの発行とホームページによるブログの充実を図ります。

③配慮児（障がい児）の受け入れ体制を整え、加配保育士の配置と研修及び会議の参加、通院施設や療育センターなど医療機関との連携を整えていきます。

④延長保育の充実（補食、保育内容）と保護者の最大の悩みである病気時の保育のあり方を検討します。

⑤地域との連携（自治会、民生委員）や小・中学校などの情報交換や職場体験（わくわくワーク）の受け入れも積極的に行います。

⑥国、三重県、松阪市の今後の保育の動向を職員や保護者に速やかに伝え、共に知恵を出し合い、保護者、地域社会を含めた保育園の役割を考えていきます。

⑦近年の保育士不足を考慮して、余裕を持った保育を行うために有効定員の見直し

を行って参ります。

○中期（３年～５年）を目安とした計画

①保育士不足のための対応として、パート職員の拡大と充実を図り、正規職員への転換の機会を持ちたいと考えます。また、優秀な無資格の職員も雇用の機会を与えながら資格取得のためのサポートを行って参ります。

②短期計画の六項目を充実のため保育の質の向上を図ります。

○長期（５年～１０年）を目安とした計画

① 園舎の老朽化を踏まえ、新たな園舎の積立金を行う。

＜１＞　施設運営計画

（１）児童の処遇

ア　クラス編成（４月１日予定）

クラス名	年齢	園児数	保育士数	最大受入数
もも	０歳	４	２	９
いちご、めろん	１歳	１７	５	２０
りんご、みかん	２歳	２６	６	３２
りす、きりん	３歳	３８	３	３８
たんぽぽ、こすもす	４歳	３８	２	３８
ほし、つき	５歳	３８	２	３８
合　　計		１６１	２０	１７５

イ　月別保育予定日数

４月	５月	６月	７月	８月	９月	合　　計
２４	２４	２６	２５	２６	２４	２９３日
10月	11月	12月	１月	２月	３月	
２５	２４	２４	２３	２３	２５	

ウ　健康管理

子ども一人ひとりの発育発達の個人差（個性）を考慮しながら、健康な生活習慣を身に付け、豊かな成長が遂げられるよう積極的に次の点に取り組みます。

［１］日常養護・健康管理

［２］病気の予防と早期発見

［３］安全と事故防止

［４］健康増進と保健指導

［５］環境衛生

＜年間保健行事＞

保健行事	対象年齢
内科健診	全園児(年２回)
歯科検診	２歳児以上（年１回）
ﾌｯ化物洗口	４歳児以上（食後に毎日）

蟯虫検査	全園児（年１回）
視力検査	４歳児組以上（年１回）
尿検査	全園児（年１回）

エ　保育指針

１．保育理念

社会福祉法人の認可保育園として児童福祉施設の基準を守り、人間形成の最も大切な時期にある子どもたちの保育を行い、地域の方々や保護者との相互理解と連携をとりながら、「楽しい保育」の実現をめざします。

２．保育方針とスローガン

～こころと体と頭の健全な育成を願って～

児童に多くの体験を通して感動や新たな発見、感性を豊かにする場面を多く取り入れ、やさしさや思いやり、やる気や忍耐などを遊びの中から学び、乳幼児期においての「生きる力」を育む保育を行います。

３．めざす子どもの姿

一．心身ともに健康で明るい子

二．自分で考え積極的に取り組み最後までやり遂げる元気に行動できる子

三．ルールを守りお友だちといっしょに仲良く遊べる思いやりのある子

「年齢別目標」

０歳　安心安全な保育園生活・家族と保育園との信頼関係

１歳　遊びを通して人との関わりを持つ・こどもと保育士との信頼関係を築く
身の回りの様々な経験を通して言葉を覚え、思いや感じたことを言葉で伝えるようにする

２歳　お友だちといっしょに遊ぶ楽しさを感じる・様々な体験を通して言葉や表現力を豊かにする。

３歳　基本的生活習慣の自立を目指し、体を使った遊びを多く取り入れる。

４歳　安定した生活環境の中で、喜んで積極的に多くのことに取り組む。運動能力を高めながら、遊ぶ楽しさを感じ、お友だちとの関わりと協調性を深める。

５歳　お友だちや保育士との関わりの中で、社会における必要な習慣や態度を身につけ、思いやりの気持ちを育てる。いろいろな遊びの中から、四季の行事に関心を持ち豊かな心を育む。

４．めざす保育園の姿

一．子どもが喜んで登園したくなる保育園
好きなお友だちや好きな先生という人間関係をつくる

二．保護者や地域社会から信頼され、開かれた保育園
保育の重要性と責任を自覚し、保育内容や行事の公開を行い、保護者との相互理解と信頼関係、地域社会との一体感を深める

三．子どもの成長とともに前進する保育園

常に新しい情報収集と保育研修につとめ前進する

オ　主な行事予定　　４月　入園式、個別懇談会
５月　こどもの日を祝う会、親子遠足、いちご狩り
６月　保育参観、園外保育
７月　プール開き、ディキャンプ、貝殻拾い
８月　夏まつり会
９月　個別懇談会
１０月　運動会、ハロウィパーティー
１１月　みかん狩り
１２月　クリスマス・お楽しみ会
１月　お餅つき
２月　まめまき、生活発表会
３月　お別れ会、卒園式、個別懇談会
月例行事　お誕生日会、避難訓練

カ　食事

［１］目標『しっかり食べる子』に育てる。

配慮事項・薄味、和風献立に心がける。

・旬の素材を使った献立作りを心がける。
・見た目においしく、食べておいしい食事づくりを心がける。
・保護者との連携を密にする。

［２］栄養管理

松阪市子ども未来課の管理栄養士により、毎日の献立の栄養計算、保健所への月報の提出（年２回）を行う。

［３］食育

毎月・・予定献立表の配布（幼児食・アレルギー幼児食・離乳食・延長補食）をする。

掲示板・・食に関わる情報を提供する。

食育だより・・子どもに人気のある献立の紹介や栄養情報などをまとめ、年２回発行する。

媒体・・３歳以上児を対象に食品を働きにより赤黄緑のグループに分けることを学ぶ。

食を考える・・０歳児は年２回の離乳食会議にて子どもの食事の状況、離乳食の移行時期について、副園長・主任・栄養士・調理員が話し合う。また、年４回の給食会議にて、献立についての感想や反省、改善などや提供された食事への感想・反省、改善案などを出し合い、よりおいしい食事作りへ取り組んでいく。また、食育を含め食全般についての勉強、話し合いの場として行きたい。

展示食・・玄関に、その日の給食の見本を展示する。

［４］衛生管理

〇衛生チエック表を作成し、毎日衛生項目にそって確認している。

○調理人の細菌検査（毎月２回） 調理室・乳児調理室の掃除、ワゴン清掃（毎日）、冷蔵庫消毒、食器洗浄後熱風庫にて保管原材料・調理済み食品の保存（２週間）をしていく。

［５］栄養給与目標（給食・おやつでとりたい栄養量の目安）

	ｴﾈﾙｷﾞ －Kcal	蛋白質 G	脂肪 G	ｶﾙｼｳﾑ mg	鉄分 mg	ﾋﾞﾀﾐﾝ Aμg	B1 mg	B２ mg	C mg
３歳未満児	500	20	15	212	２.6	125	0.25	0.28	20
３歳以上児	596	23.9	17.9	248	2.3	135	0.31	0.36	20

［６］離乳食に関して

「離乳の基本」が改定され、個人差を考え、無理のない離乳を進めていく。１歳児の食事に関しては、離乳食（完了食）後、間もないので７か月までは、そのまま離乳食（完了食）を準備し、さらに充実させていく。アレルギー児の「食物除去」も、それぞれの子どもの症状により対応し､必要により除去解除できるようにしていく。

＜離乳食の進め方＞

①食べ易い形で･･･子どもの状態にふさわしい形で与える｡手づかみ食べを十分にし、噛める子どもに育てる。

②栄養と食品のバランスを考えて･･･準備期は別として､ある程度進んだら離乳食の中に穀類・タンパク質類・野菜の三種類を合わせる。

アレルギーをおこしやすい卵については、中期食迄使用しない献立にする。

③薄味で･･･調味料をできるだけ使わず、素材の味を生かして調理する。

キ　安全管理

交通安全教室（トマトーズ）（年２回）

非常災害時の避難訓練

（２）役員・職員の処遇

ア　役員構成

理事　６名

監事　２名

評議員　８名

＊ 評議員選任解任委員　３名

イ　職員構成

園　長　１名

副　園　長　１名

主任保育士　１名

常勤保育士　１３名

非常勤保育士　１７名

保育補助員　２名

事　務　員　１名

調　理　員　５名（栄養士含む）

看　護　師　０名

用　務　員　２名

嘱　託　医　　１名（非常勤）
非常勤講師　　３名

イ　健康管理
健康診断　　年　１回（４月）
細菌検査　　月　１回（検便）
＊給食調理員は月２回

ウ　職員会議
・職員会議　　月１～２回
・学年会議　　月１回
・離乳食会議　　年２回
・給食会議　　年４回
・ケース会議　　月２回
・　第三者見直し委員会　年１回

エ　研修計画
・園内研修　　年２回　全職員
・新人研修　　年２回
・園長会　　毎月１回
・保育主任会　毎月１回
・認可保育園研修会　年４回
・自主研修　　各自参加
・障害児研修
・障害児支援委員会　　毎月１回
・松阪市こども未来課研修　年２回
・その他県及び市関係諸団体研修　随時

オ　退職・福利厚生
・三重県福祉医療機構退職共済制度加入

＜２＞　施設管理計画

（１）事務関係
ア　会計事務、会計責任者　中山耕一
出納係り　　早川尚美
管理事務
顧問契約　坂本会計事務所
園内ｿﾌﾄ　　坂本会計専用ソフト

イ　児童処遇事務（保育、給食、健康管理）
松阪市子ども未来課による指導
児童票・発達の記録・保育の経過記録の作成
月の指導計画・週案の作成
献立表・

（２）設備関係

ア　固定遊具及び砂場細菌の点検（年１回）
リンクフジカワ
イ　浄化槽点検及び汲み取り（月１回・年１回）
環境汚水サービス
ウ　給食リフト点検（年３回）
リョーデンリフト
エ　防犯設備・防火設備点検（年２回）
清水商会
イセット
オ　ＡＥＤ設置及び点検
イセットより買い取り設置
カ　グリーストラップ清掃業務
ベーサーテックベーサー

（３）備品関係

ア　備品購入予定
机、椅子の老朽物の買い換え
イ　保育用品購入予定
遊具、積み木セット
紙芝居、絵本
ウ　給食用品購入予定
食器の補充
エ　工事予定
保育室床張り替え工事、体育館及び多目的棟の外装工事及び塗装工事、他

（４）災害対策

ア　通報・消火・避難訓練
毎月１回
イ　防災設備の点検委託
年２回（内、届け出１回）
ウ　非常食糧の備蓄
○　（全児童数＋全職員数）×３食×（１日～３日）分
・２００＋３６×３×１～３日分
品名　ビスコ・リッツ・ミネラルウォーター
お粥、わかめご飯、乳児用ミルク缶　３缶

＜３＞　保護者にむけて

（１）保育への理解と協力の促進

ア 保育参加
保護者参加の保育参加は、年２回行います。
お誕生会は、今年度も保護者の見学は、見合わせます。
個別懇談会は年間３回行っています。０歳児と１歳児は、随時、グループ懇談や参観を取り入れています。

イ　保護者会（父母の会総会及び役員会）

保護者全員を対象に総会を年１回、学年別に行います。

役員会は、保護者の有志にて役員会を構成し、年３回程度行います。

ウ　お知らせ

・園だより毎月１回以上発行

・クラスだより毎月末に発行

・保健だよりは、こども未来課より毎月１回発行

・献立表（離乳食・幼児・ｱﾚﾙｷﾞｰ）毎月１回発行

＜４＞　地域社会との連携（コロナより自粛あり）

・自治会・・・行事への駐車場の提供

・小学校・・・就学前懇談会、小学生の遠足によるトイレの開放

・中学校・・・職場体験・わくわくワーク

・全般共通・・駐車場の開放（平日１９時以降、土曜、日曜、祭日）

集会所行事の園庭解放の協力など

＜５＞　その他

②　情報公開をホームページ上で行っています。

③　平成２５年度及び令和元年度第の三者評価受審結果を県のホームページにて公表しています。